



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月2日

上場会社名 佐田建設株式会社 上場取引所 東
 コード番号 1826 URL <http://www.satakensetsu.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)土屋 三幸
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長 (氏名)中村 和夫 (TEL)027(251)1551
 四半期報告書提出予定日 2019年8月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	7,096	23.6	21	—	22	—	△55	—
2019年3月期第1四半期	5,740	8.6	△135	—	△126	—	△218	—

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 △55百万円 (—%) 2019年3月期第1四半期 △219百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	△3.60	—
2019年3月期第1四半期	△14.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	24,501	12,843	52.4
2019年3月期	24,506	13,100	53.5

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 12,843百万円 2019年3月期 13,100百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	13.00	13.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	13.00	13.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,000	23.5	160	12.7	170	14.1	110	80.3	7.09
通期	35,000	21.4	1,100	64.2	1,100	62.2	800	72.8	51.59

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期1Q	15,521,233株	2019年3月期	15,521,233株
2020年3月期1Q	13,726株	2019年3月期	13,701株
2020年3月期1Q	15,507,525株	2019年3月期1Q	15,507,598株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
3. その他	9
(1) 生産、受注及び販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に、景気は緩やかな回復基調にあるものの、英国のEU離脱交渉の不確実性や米国通商政策の影響懸念、今年10月に消費税率の引き上げを控えている等、景気の先行きは不透明な状況で推移しました。

当社グループはこのような状況下、受注獲得と利益の向上に全力で取組んで参りました。

この結果、受注高は、前年同四半期に比べ24億8千4百万円減少し48億1千9百万円（前年同四半期比34.0%減）となりました。

売上高は、前年同四半期と比べ13億5千5百万円増加し70億9千6百万円（前年同四半期比23.6%増）となりました。

繰越高は、前年同四半期に比べ31億1千万円増加し301億7千7百万円（前年同四半期比11.5%増）となりました。

営業利益は、売上高の増加などにより、前年同四半期に比べ1億5千6百万円増加し2千1百万円（前年同四半期は営業損失1億3千5百万円）となりました。

経常利益は、前年同四半期に比べ1億4千9百万円増加し2千2百万円（前年同四半期は経常損失1億2千6百万円）となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、繰延税金資産の取崩による法人税等調整額7千4百万円の計上などもあり、5千5百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失2億1千8百万円）となりました。

また、建設事業におきましては、契約により工事の完成引渡し第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における完成工事高に比べ、第4四半期連結会計期間の完成工事高が著しく多くなるといった季節の変動があります。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

(土木関連)

土木関連の受注高は、前年同四半期に比べ7億5千2百万円減少し13億3千万円（前年同四半期比36.1%減）となりました。売上高は、前年同四半期に比べ5億9千1百万円増加し24億5千6百万円（前年同四半期比31.7%増）となり、売上総利益は、前年同四半期に比べ1億1千8百万円増加し1億8千6百万円（前年同四半期比173.3%増）となりました。

(建築関連)

建築関連の受注高は、前年同四半期に比べ17億2百万円減少し34億1千6百万円（前年同四半期比33.3%減）となりました。売上高は、前年同四半期に比べ7億9千3百万円増加し45億6千7百万円（前年同四半期比21.0%増）となり、売上総利益は、前年同四半期に比べ4千4百万円増加し1億6千1百万円（前年同四半期比37.9%増）となりました。

(兼業事業)

兼業事業の受注高は、前年同四半期に比べ2千9百万円減少し7千1百万円（前年同四半期比28.9%減）となりました。売上高は、前年同四半期に比べ2千9百万円減少し7千1百万円（前年同四半期比28.9%減）となり、売上総利益は、前年同四半期に比べ2千2百万円減少し2百万円（前年同四半期比89.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

[連結財政状態]

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、受取手形・完成工事未収入金等(2億6千5百万円)の減少、現金預金(1億4千3百万円)の増加などにより、前連結会計年度末に比べ4百万円減少し245億1百万円(前期比0.0%減)となりました。

負債総額は、未成工事受入金(5億2千3百万円)の増加、賞与引当金(1億9千3百万円)の減少などにより、前連結会計年度末に比べ2億5千2百万円増加し116億5千8百万円(前期比2.2%増)となりました。

純資産は、配当金の支払い(2億1百万円)や親会社株主に帰属する四半期純損失(5千5百万円)の計上などにより、前連結会計年度末に比べ2億5千7百万円減少し128億4千3百万円(前期比2.0%減)となりました。

自己資本比率は、純資産の減少などにより、前連結会計年度末に比べ1.1ポイント減少し52.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

建設業界におきましては、公共投資は堅調に推移し、民間設備投資も企業収益の改善により一定水準を維持することが見込まれるものの、建設技術者・建設技能労働者の担い手確保が課題となっています。また労務・原材料価格の上昇懸念など不透明な状況が続くものと予測されます。

当社グループは、2019年5月に策定した「中期経営計画(2020~2022期)」に基づき、今後更に経営資源を集中し、人材の確保・育成の強化を図り、直面する厳しい事業環境にグループ一丸となって対応し利益の向上に邁進してまいります。

通期の連結及び個別の業績予想につきましては、今後の動向が不透明なことから現時点において、2019年5月15日の決算短信で公表しました業績予想の変更は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	9,546	9,689
受取手形・完成工事未収入金等	9,341	9,076
未成工事支出金	25	22
材料貯蔵品	88	87
その他	460	683
貸倒引当金	△12	△11
流動資産合計	19,451	19,547
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物(純額)	1,080	1,063
土地	2,984	2,984
その他(純額)	197	183
有形固定資産合計	4,262	4,231
無形固定資産	42	46
投資その他の資産		
投資有価証券	378	378
破産更生債権等	404	404
繰延税金資産	310	236
その他	61	60
貸倒引当金	△404	△404
投資その他の資産合計	750	675
固定資産合計	5,055	4,954
資産合計	24,506	24,501
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	6,906	6,832
短期借入金	282	282
1年内償還予定の社債	100	100
未成工事受入金	1,817	2,341
完成工事補償引当金	34	34
賞与引当金	285	91
工事損失引当金	123	92
債務保証損失引当金	95	94
その他	371	399
流動負債合計	10,016	10,268
固定負債		
社債	750	750
長期借入金	20	20
長期末払金	5	4
再評価に係る繰延税金負債	443	443
退職給付に係る負債	96	97
その他	73	73
固定負債合計	1,389	1,389
負債合計	11,406	11,658

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,886	1,886
資本剰余金	2,048	2,048
利益剰余金	8,207	7,950
自己株式	△5	△5
株主資本合計	12,136	11,878
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	1
土地再評価差額金	962	962
その他の包括利益累計額合計	964	964
純資産合計	13,100	12,843
負債純資産合計	24,506	24,501

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	5,740	7,096
売上原価	5,543	6,746
売上総利益	197	349
販売費及び一般管理費	332	328
営業利益又は営業損失(△)	△135	21
営業外収益		
受取利息及び配当金	0	0
貸倒引当金戻入額	6	1
その他	3	2
営業外収益合計	10	5
営業外費用		
支払利息	2	2
その他	0	1
営業外費用合計	2	3
経常利益又は経常損失(△)	△126	22
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△126	22
法人税、住民税及び事業税	4	4
法人税等調整額	88	74
法人税等合計	92	78
四半期純損失(△)	△218	△55
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△218	△55

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純損失(△)	△218	△55
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	0
その他の包括利益合計	△0	0
四半期包括利益	△219	△55
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△219	△55

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	土木関連	建築関連	兼業事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	1,864	3,774	101	5,740	5,740	—	5,740
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	48	48	48	△48	—
計	1,864	3,774	149	5,789	5,789	△48	5,740
セグメント利益	68	116	25	210	210	△13	197

(注)1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去13百万円であります。

(注)2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と差異調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計	調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	土木関連	建築関連	兼業事業	計			
売上高							
外部顧客への売上高	2,456	4,567	71	7,096	7,096	—	7,096
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	43	43	43	△43	—
計	2,456	4,567	115	7,140	7,140	△43	7,096
セグメント利益	186	161	2	350	350	△0	349

(注)1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去0百万円であります。

(注)2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と差異調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. その他

(1) 生産、受注及び販売の状況

連結：受注・完成・繰越工事高及び兼業事業比較

連 結	前四半期 2019年3月期 第1四半期連結累計期間		当四半期 2020年3月期 第1四半期連結累計期間		増減金額		前 年 同 期 比	(参考) 前期 2019年3月期 連結会計年度	
	金 額	構成比	金 額	構成比				金 額	構成比
	工 事 関 係	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
受注 工事高	土木関連	2,083	28.9	1,330	28.0	△ 752	△ 36.1	10,151	28.7
	建築関連	5,119	71.1	3,416	72.0	△ 1,702	△ 33.3	25,260	71.3
	合計	7,202	100.0	4,747	100.0	△ 2,455	△ 34.1	35,411	100.0
完成 工事高	土木関連	1,864	33.1	2,456	35.0	591	31.7	10,508	36.9
	建築関連	3,774	66.9	4,567	65.0	793	21.0	17,952	63.1
	合計	5,639	100.0	7,024	100.0	1,384	24.6	28,461	100.0
繰越 工事高	土木関連	13,278	49.1	11,577	38.4	△ 1,700	△ 12.8	12,703	39.1
	建築関連	13,788	50.9	18,600	61.6	4,811	34.9	19,751	60.9
	合計	27,066	100.0	30,177	100.0	3,110	11.5	32,454	100.0
兼 業 事 業	百万円		百万円		百万円	%	百万円		
受 注 高	101		71		△ 29	△ 28.9	367		
完 成 高	101		71		△ 29	△ 28.9	367		
合 計	百万円		百万円		百万円	%	百万円		
受 注 高	7,303		4,819		△ 2,484	△ 34.0	35,779		
売 上 高	5,740		7,096		1,355	23.6	28,828		
繰 越 高	27,066		30,177		3,110	11.5	32,454		

個別：受注・完成・繰越工事高及び兼業事業比較

個 別	前四半期 2019年3月期 第1四半期累計期間		当四半期 2020年3月期 第1四半期累計期間		増減金額	前 年 同 期 比	(参考) 前期 2019年3月期 事業年度			
	金 額	構成比	金 額	構成比			金 額	構成比		
	工 事 関 係		百万円	%	百万円	%	百万円	%		
受注 工事高	土木関連	官庁	1,727		685		△ 1,042	△ 60.3	7,983	
		民間	129		398		269	208.4	1,084	
		合計	1,857	31.7	1,083	58.6	△ 773	△ 41.6	9,067	30.2
	建築関連	官庁	5		10		5	111.6	5,422	
		民間	3,988		755		△ 3,233	△ 81.1	15,496	
		合計	3,993	68.3	766	41.4	△ 3,227	△ 80.8	20,919	69.8
	合計	官庁	1,733	29.6	696	37.6	△ 1,036	△ 59.8	13,406	44.7
		民間	4,117	70.4	1,153	62.4	△ 2,964	△ 72.0	16,581	55.3
		合計	5,850	100.0	1,850	100.0	△ 4,000	△ 68.4	29,987	100.0
完成 工事高	土木関連	官庁	1,466		1,964		497	33.9	8,433	
		民間	285		272		△ 13	△ 4.7	1,076	
		合計	1,752	35.5	2,236	37.8	483	27.6	9,509	40.9
	建築関連	官庁	1,166		2,041		875	75.1	5,007	
		民間	2,023		1,630		△ 392	△ 19.4	8,740	
		合計	3,189	64.5	3,672	62.2	482	15.1	13,748	59.1
	合計	官庁	2,632	53.3	4,005	67.8	1,372	52.1	13,441	57.8
		民間	2,309	46.7	1,903	32.2	△ 406	△ 17.6	9,816	42.2
		合計	4,942	100.0	5,908	100.0	966	19.6	23,258	100.0
繰越 工事高	土木関連	官庁	12,192		10,202		△ 1,989	△ 16.3	11,481	
		民間	859		1,150		290	33.8	1,024	
		合計	13,051	51.2	11,352	41.6	△ 1,698	△ 13.0	12,505	39.9
	建築関連	官庁	6,287		5,832		△ 454	△ 7.2	7,863	
		民間	6,160		10,075		3,915	63.6	10,951	
		合計	12,447	48.8	15,908	58.4	3,460	27.8	18,814	60.1
	合計	官庁	18,479	72.5	16,035	58.8	△ 2,444	△ 13.2	19,344	61.8
		民間	7,019	27.5	11,226	41.2	4,206	59.9	11,975	38.2
		合計	25,499	100.0	27,261	100.0	1,761	6.9	31,319	100.0
兼 業 事 業		百万円		百万円		百万円	%	百万円		
受 注 高		88		64		△ 24	△ 27.7	356		
完 成 高		88		64		△ 24	△ 27.7	356		
合 計		百万円		百万円		百万円	%	百万円		
受 注 高		5,939		1,914		△ 4,025	△ 67.8	30,343		
売 上 高		5,031		5,973		941	18.7	23,614		
繰 越 高		25,499		27,261		1,761	6.9	31,319		